

**小さな輪を、大きな輪へ！
～つながりの輪を広げよう～**



**平成22年12月13日(月)
中村地区社会福祉協議会
なかむら ふるさとづくり実行委員会**

| 平成22年9月 町丁別人口データ | 南区 | 中村地区 |
|---------------------|-------------------------|-----------------------|
| 世帯数 | 103,841世帯 世帯人員 1.94人 | 9,054世帯 世帯人員 1.79人 |
| 人口 | 201,088人 | 16,237人 |
| 0歳～15歳未満 | 22,054人 (11.0%) | 1,503人 (9.3%) |
| 15歳～65歳未満 | 133,402人 (66.3%) | 10,443人 (64.3%) |
| 65歳以上 | 45,632人 (22.7%) | 4,191人 (25.8%) |



尾根道沿いにある唐沢公園からの景観



北部 中村川の流れと尾根道につながる狸坂

愛泉ホーム

昭和37年(1962年)～平成17年(2005年)



横浜愛泉ホームの全景



推進への第一歩 ~ 拠点の確保 ~



平成18年10月 中村地域ケアプラザの開設
中村地区社会福祉協議会の活動拠点となる。

組織化の過程

- ・中村地区社会福祉協議会
- ・中村地区主任児童委員
- ・中村小学校
- ・石川小学校
- ・平楽中学校
- ・NPO法人信愛塾
- ・南区社会福祉協議会
- ・中村地域ケアプラザ



[外国人児童支援検討会]

なかむら・ふるさとづくり実行委員会 の設立

～平成19年5月～

外国人児童支援検討会のメンバーに
中村地区連合町内会、民生児童委員協
議会が加わり、中村地区社会福祉協議
会の専門部会として設立。

平成19年度は予算規模60万円で5つ
の事業を実行委員会の役員が中心と
なって開催。

～ふれあい事業の開催～

実行委員会が企画した事業のスタート



【7月七イベント】

平成19年

7月6日～8日

延べ300名の参加

3日間

実行委員会で

中村地域ケアプラザ
を貸し切る。

事業別実行員会の誕生

なかむら・ふるさとづくり
実行委員会

* 推進スタッフ

七夕実行委員会

* 協力スタッフ

もちつき実行委員会

ティーサロン実行委員会

～ふれあい事業のひろがり～ 事業別実行員会が運営の担い手



【平成21年度七夕フェスタ】

平成21年度の事業規模
6事業 予算規模86万
地域住民主体の
事業別実行員会が運営
例：七夕フェスタ
3日間で延べ300人から
延べ1500人の参加に
規模が拡大。

第2期南区地域福祉保健計画 中村地区計画策定の取組



【住民アンケート実施】

住民、町内会、
施設団体を対象に
アンケート調査を
実施して検討の
参考にする。

平成22年度の取組

第2期南区地域福祉保健計画中村地区計画の ビジョンに沿った取組

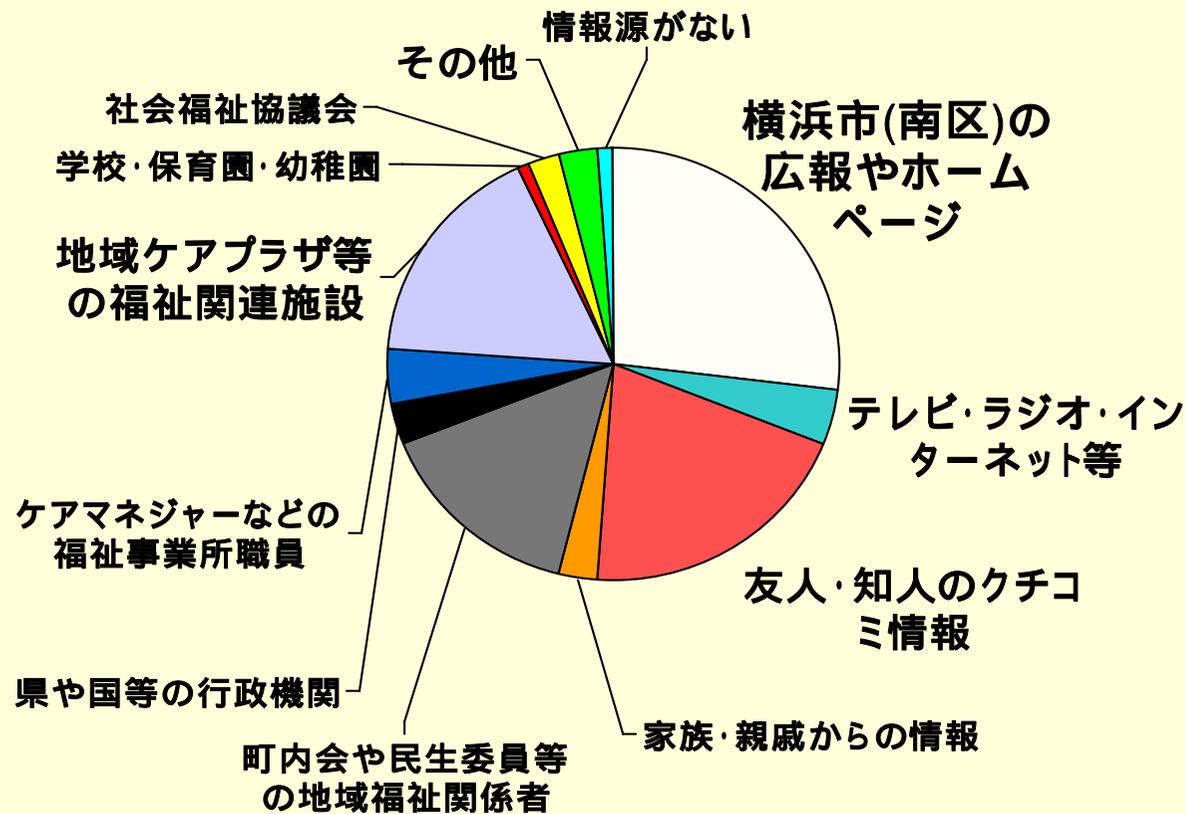
「身近な地域元気づくりモデル事業」の取組

～ 中村地区社会福祉協議会ホームページ開設 ～

「地域の交流の機会を広げる活動」

- ・地域の名人達人紹介 ・七夕フェスタ
- ・なごみティーサロン ・新春もちつき大会
- ・外国人文化交流会 ・なかむらアカデミア
- ・子ども交流事業

地域の福祉情報の入手先



- 横浜市(南区)の広報やホームページ
- テレビ・ラジオ・インターネット等
- 友人・知人のクチコミ情報
- 家族・親戚からの情報
- 町内会や民生委員等の地域福祉関係者
- 県や国等の行政機関
- ケアマネジャーなどの福祉事業所職員
- 地域ケアプラザ等の福祉関連施設
- 学校・保育園・幼稚園
- 社会福祉協議会
- その他
- 情報源がない

地域活動を活性化するために

(1) 中村地区社協だより 2010年7月1日発行 第9号

地域小学校、中学校で校歌として親しまれている中村地区の丘の緑と川をわたる涼風からいきいきとした町を表現しています

＝いきいき・なかむら＝

みどりと風と

発行日 平成22年7月1日
 発行者 中村地区社会福祉協議会 (中村地域ケアプラザ内)
 責任者 萩原 清
 住所 南区中村町2-120-3
 電話 (045) 260-5100

健康と福祉まつり
セタフェスタ
 7月1日(木)～7日(水) セタウィーク

会場 中村地域ケアプラザ (南区中村町2-120-3)
 主催 中村地区社会福祉協議会、なかむら・ふるさとづくり実行委員会
 お問い合わせ先 260-5100

7月1日(木) 13時～
オープニングセレモニー
 ・濱高教会の沖縄おどり披露
 ・カラオケさくらの合唱

7月3日(土) 10時～
情報ラウンジ
 ・探れ立て野菜市 ・ごみティーサロン
 ・作業用クッキー等の販売 ・サークル手作り手製品
 ・中村地域ケアプラザ包括支援センターが行う健康チェックコーナー
 ・サークルによるフリーマーケット
多目的ホール
 ・社交ダンス、フラダンス、フォークダンス、民謡踊り等の披露、会場のお楽しみ企画を実施します

なかむら・ふるさとづくり事業計画
 事業は、5月24日の実行委員会で承認されました。これまで生活難計画の第2期計画と南区モデル事業を包括して策定された計画を踏襲し、新たな取り組み(南区モデル事業)を加えて策定された計画を「なかむら・ふるさとづくり事業計画」として策定しました。

機会を広げるために
 ネットを広げる「ふるさとづくりイベント」
 人紹介事業
 つり「七夕フェスタ」事業
 マロン事業
 新春もちつき大会
 花見づくりの交流
 「南区モデル事業」
 さらさらの交流
 健康「南区モデル事業」
 プレミア(仮称)を毎月開催

活性化するために
 「みどりと風と」発行(年2回)
 雑誌「南区モデル事業」
 編集を広げるために
 交流
 フェスタへの支援
 観光利用の促進
 2開催(年2回)「南区モデル事業」
 誰もが必要の人への援助ができるように
 ネットワークを構築
 活動や町内会活動に協力
 健康難の検診「南区モデル事業」
 協議会の開催(年2回)「南区モデル事業」

4つのビジョンと具体的取組

地域活動の活性化
 情報の共有

地域文化の継承
 実践的な市民参加

つながりの輪
 地域と施設団体の交流

地域活動の活性化
 ・地区社協だよりの充実
 ・子ども向け情報発信
 ・外国語の案内
 ・ホームページの運営

地域文化の継承
 ・地区社協講座の運営
 ・市民参加のイベント
 ・地区社会福祉協会の充実

実践的な市民参加
 ・市民参加のイベント
 ・市民参加のイベント

つながりの輪
 ・施設・団体連絡会
 ・施設設備の地域利用
 ・イベント交流

地域と施設団体の交流
 ・災害時の援助対策
 ・サポートお助け隊組織
 ・新たな支え合い

～支え合いと元気なまち～
中村地区 ホームページの開設準備
 構想検討スタッフ 募集
 街への愛着・住民連帯の醸成、住民団体の活動履歴の記録、住民の日常生活利便向上、防災・防犯情報の周知、人と知り合う機会の提供などインターネットを活用するホームページの開設を南区モデル事業として計画しています。

申し込み先 (260) 5100

- ・地区社協だより「みどりと風と」の発行
- ・中村地区社協ホームページの開設

つながりの輪を広げるために



【レインボーフェスタ みなみ】



【中村地区福祉関係機関・団体(教育機関を含む)連絡会】

地域の施設団体との交流 施設団体連絡会の開催

～ 災害時に支援が必要なひとへの
援助ができるように～
身近な地域・元気づくりモデル事業



- ・新たな支え合いネットワーク構築の検討
- ・サポートお助け隊構想の検討
- ・外国人無料生活相談会の検討

私たちがめざすもの

～ 4年間を振りかえり～

- ・もっと中村地区全体に知名度を高めていく。
- ・**連合町内会と地区社会福祉協議会の連携をすすめる。**
- ・**地域福祉保健計画の推進をすすめていく。**

事業の運営に実行委員として地域の参加が見られるようになり、事業が定着してきた。

中村地区の絆を育む

小さな熱い「絆」が重なり合って
人とひとの支え合える町を目指しています。

